

新学期スタート！ 2学期も宜しくお祈いします！

30日間の夏休みを終え、8月22日（月）より新学期がスタートしました。夏休み中、県内では新型コロナウイルスの感染拡大が続き心配しましたが、大きな事故やけがの報告はなく、豊洲小学校の子どもたちは、元気に夏休みを過ごすことができました。これも保護者や地域の皆様のご指導やご支援のおかげと感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、2学期は84日間あります。「音楽会」「修学旅行」「社会見学」といった行事がたくさんある学期です。新型コロナウイルスの感染状況により変更もあろうかと思いますが、感染防止に努めながら、子どもたちが多くのことを学んだり体験したりできるように努めてまいります。引き続きご支援、ご協力を宜しくお祈いいたします。

2学期始業式より

8/22（月）の始業式では、3年生と4年生の学級代表児童が、2学期のめあてを発表しました。1学期の反省にたち、勉強や読書、時間を守ることなど、2学期に頑張りたいことを力強く発表してくれました。

学校長からは、2学期に努力してほしい2点について話がありました。

①「恕（じょ）」の心を大切に

- ・人を思いやり、相手の思いや立場を考えた言動をする。
- ・掃除の時間に気持ちを込めて取り組む。

②「自律」して学ぶ

- ・自分で考えて決める。自分で計画を立て実行する。
- ・自由進度学習や自主学習ノートを通じて、自分の力で学んでいく力を伸ばす。

また、新型コロナウイルスの感染警戒レベルが全県で「6」になっていることから、引き続き予防に努め、必要に応じてのマスク着用、手指消毒、三密を避けた生活を心がけ、充実した2学期にしてほしいとの話もありました。



3・4年生2学期のめあて発表

8月23日「須坂市民防災の日」黙とう

須坂市では、昭和56年8月23日の台風15号による土石流により、10名の尊い命が奪われ、住宅や農地、公共施設などに甚大な被害を受けました。このことから、8月23日を「須坂市民防災の日」と定めています。この日の正午、防災無線の呼びかけに合わせ、5・6年生が1分間の黙とうを行いました。

5・6年生は、峰の原自然体験学習の際に「56災害」について学習し、宇原川の災害復旧記念碑を見学しています。豊洲地区も2019年に地域が水に浸かり甚大な被害を受けました。自然災害の恐ろしさを自分の経験と重ねて考えられる子どもたちです。自分や大切な人の命を守るために、引き続き本校では、防災学習に力を入れ、様々な学習を行っていきたくと考えています。



黙とうする6年児童

☆PTA活動より

○明日は、PTA作業となります。感染防止に努めながら実施します。早朝6：00のスタートとなりますが、ご協力をお願いします。雨天延期の場合は、5：30にオクレンジャーで連絡をいたします。

○9月6日（火）は参観日となります。今のところ計画通り実施する予定です。その後15:20よりPTA理事会を開催します。今回、参加日とPTA理事会をセットにすることで、PTA理事の皆様のご負担軽減を図るよういたしました。学級懇談後の参集となります。宜しくお祈いいたします。

☆お知らせとお祈い

- ・毎日の新型コロナウイルスへの感染防止対応、誠にありがとうございます。全国的に感染の高止まりが続いています。長野県全域で感染警戒レベルが「6」となっており、8月8日に「医療非常事態宣言」、8月24日には「BA.5対策強化宣言」が発令されています。引き続き、感染リスクが高い場面・場所を避け、最大限慎重な行動をお願いします。また、日々の健康チェックを入念に行い、本人や家族に熱等の風邪症状がある場合は、登校を控えていただくようお願いいたします。
- ・涼しく感じられる日が増えていますが、引き続き熱中症にもご配慮をください。学校では、睡眠や栄養、水分を十分にとること、人との十分な距離がある時はマスクを取って良いことなどを繰り返し指導しています。ご家庭でも声がけいただくとともに、必要に応じて水筒を持たせていただくようお願いいたします。